

平成 26 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	05	11	0401	高村光太郎記念館整備事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	2	先人の顕彰			
目的	高村光太郎記念館のリニューアル及び一帯の改修を行う。					
対象	市民、観光客					
意図	訪れてもらい、高村光太郎及び花巻の魅力を感じてもらう。					
事業概要						
<input type="checkbox"/> 高村光太郎記念館改修 施設改修工事、展示工事、工事監理等 <input type="checkbox"/> 記念館周辺施設改修 駐車場舗装、駐車場脇トイレ、遊歩道等の改修						
市民参画の有無 [ 対象外 ]						
市民協働の形態		共催 後援・協賛	実行委員会・協議会 補助・助成	事業協力・協定 委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
① 整備事業実施件数	件	計画			1	
		実績			1	
②		計画				
		実績				
③		計画				
		実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(計画)
①		目標				
		実績				
②		目標				
		実績				
③		目標				
		実績				
成果指標の達成度	目標値より高い		<input type="radio"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市の施設改修を市が行うことは当然である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	施設の内容充実により入館者は増加すると判断した。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	向上余地がない <input type="checkbox"/>	
効率性	事業費・人件費の削減余地	改修にあたっては高村光太郎記念館の協力を得ることとした。効率的な改修設計の実施結果に基づくものである。
	事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/>	
	人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	高村光太郎の功績を知る機会は誰にでも均等に与えられている。また、入館料徴収による受益者負担も確保されている。
	受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/>	
	費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	
総合評価		
<p>高村光太郎をより知っていただくため、展示スペースを広げスペースごとにテーマを設け、効果的な展示手法により、高村光太郎の世界を感じ取れるよう展示リニューアルに努めた。常設展示室に加え、企画展示室を新たに整備し、今後企画展を開催する予定である。また、駐車場舗装や駐車場脇トイレの改修、遊歩道の整備など、記念館周辺環境を整備しより来館者の訪れやすい施設とし整備を図った。</p>		

平成 26 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 生涯学習部 課名 生涯学習交流課 担当係長 小原美知子 内線 418  
(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	05	11	0401	高村光太郎記念館整備事業

単位：千円

		25年度 決算額(A)	26年度 決算額(B)	27年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			53,071		53,071
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		53,071		53,071

事業期間	単年度繰返	<input type="radio"/>	期間限定	[平成 25 年度 ~ 平成 26 年度]
------	-------	-----------------------	------	-----------------------

部経営方針における目標  
文化の香り高いまちをつくります。

事業開始の背景・経緯

高村光太郎生誕130年にあたる平成25年に、旧花巻歴史民俗資料館を改修し、市営の施設として高村光太郎記念館をプレオープンし、高村光太郎花巻移住70年にあたる平成27年の本格オープンに向けて高村光太郎記念館を整備することとした。

事業概要

- 高村光太郎記念館改修  
施設改修工事、展示工事、工事監理等
- 記念館周辺施設改修  
駐車場舗装、駐車場脇トイレ、遊歩道等の改修

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- 展示工事と施設改修に係る工事を同時に実施することから、双方の工事スケジュールを調整しながら進める。
- 展示についての監修は、長年にわたり高村記念館を運営してきた一般財団法人花巻高村光太郎記念会（有識者）に依頼する。
- 周辺施設の改修にあたっては、冬期間に入る前に行うなど、工期に注意して行うこととする。
- 市民説明会の開催など市民の意見を取り入れながら事業を進める。

《事業手法の詳細》

- 1 高村光太郎記念館改修 45,141千円
  - ・改修工事（建築、機械設備、電気設備、機械設備等） 43,845千円
  - ・映像制作業務 1,296千円
- 2 周辺施設改修 7,841千円
  - ・遊歩道改修（砕石補充、土留め、一部盛土等）972千円
  - ・駐車場公衆トイレ改修（屋根塗装、床・ドア補修、フロアタイマー設置、一部洋式化等）2,6
  - ・敷地内案内看板設置委託 270千円
  - ・高村光太郎記念館駐車場舗装 3,991千円
- 3 事務費 89千円
  - ・職員旅費等